

みさと

市議会だより



No. 194

2023年7月16日号

第4回発行

発行 埼玉県三郷市議会

議会は市の

魂

細

谷

初

緑

まじり

主な内容 **令和5年6月定例会**

- ・ 論点「この秋QRコード決済等によるポイント還元事業を実施します！」……………2
- ・ 市政に対する一般質問……………3
- ・ 6月定例会提出議案とその結果……………8
- ・ 国・政府に要望……………8
- ・ 議会あれこれ……………10
- ・ 読者の声……………12

守りたいふるさとの水辺
(第二大場川のコサギ)

論点

6月定例会に上程された議案のうち、特に市民の方々に関連の深い議案が、どのように審議されたか、その要旨をお知らせします。

6月定例会
5/29~6/9

この秋 QRコード決済等による
ポイント還元事業を実施します!



(写真はイメージ)

6月定例会には、市長から27議案が提出され、原案通り可決しました。

議案第35号 令和5年度三郷市
一般会計補正予算(第2号)

【主な内容】消費者及び事業者向けに、キャッシュレス決済サービスのポイント還元キャンペーンを実施し、地域経済の活性化を図る「市内経済活性化事業」など。

▽市内経済活性化事業について本会議や委員会では次のような質疑がありました。

問 事業の詳細は。

答 市内対象店舗において、スマートフォンでQRコードなどによりキャッシュレス決済を利用して買い物をするかたにポイントを還元するもので、還元率20%、1回あたりの上限は2千円分のポイント還元を予定している。また、多くの皆さまにご利用いただけるよう、キャンペーン期間中、一人あたりの還元ポイント額にも上限を設ける予定である。

問 今後のスケジュールは。

答 ポイント還元キャンペーンの実施時期は秋頃を予定しており、期間は1か月を見込んでいるが、予想を上回る利用があった場合には、早期に終了してしまうこともある。

問 市民や市内事業者への説明と導入サポート体制は。

答 市役所1階の「マイナポイント予約・申込設定コーナー」が広く認識されていることから、継続して利用できるよう検討していきたい。さらに、市内複数会場で説明会を開催するなど、市民の皆さまに多く利用していただけるよう工夫し、実施していく。また、市内事業者へは、機械導入等に対する丁寧な説明を行うとともに、多くの来客を見込むための、販促品や各店舗へのポスター、のぼり等の設置を含んだ契約を行う予定である。

最終結論を出す本会議では、各常任委員長が委員会の審査内容を報告しました。

また、討論では、「市内経済の活性化に結びつくことから賛成」などがありました。
続いて採決の結果、全議員賛成で可決しました。





市政に対する

一般質問

— 質問議員 —

齊藤 幹郎	鳴海 和美	西村寿美枝	寺沢 美紗
柳瀬 勝彦	佐藤 智仁	宇治由紀子	渡邊 雅人
工藤智加子	加藤 英泉	深川 智加	一色 雄生

市民の要望を市政に反映させるための一般質問は、各種の行政課題を取り上げて、3日間にわたり12人の議員が活発な論戦を展開しました。

※記事掲載は順不同。内容は一部抜粋しています。

子ども司書について

議員

令和5年は「日本一の読書のまち三郷」の宣言から10年目、「子ども司書養成講座」の開始からは12年目を迎える。子ども司書は第2次日本一の読書のまち三郷推進計画の三つの基本方針の一つである「誰でも本を通じてつながる」の実現において重要な存在であると考え、そこで子ども司書の役割・活動の成果と課題について伺う。

生涯学習部長

子ども司書は、市内の小学6年生を対象に毎年開催される「子ども司書養成講座」を修了すると認定され、令和4年度の第11期までで総勢349人が誕生している。認定後は図書館での行事の手伝いや、読み聞かせ会など様々な場面で活躍し、次世代の読書活動リーダーとしての役割を担っている。各種読書啓発イベントでの活動により、市民にも子ども司書の活躍が知られ、子ども司書養成講座には毎年一定数の受講希望者があり、活動の継続に繋がっている。また、子ども司書が推薦する本の紹介記事が、新聞に毎月掲載されていること

も大きな成果の一つと考えている。ここ数年、「コロナ禍で子ども司書の活動は大幅に制限されていたが、今後は関係団体や企業と連携して活動の場をさらに増やし、本を通じた多世代との交流の架け橋となれるよう、サポートを続けていく。



第11期子ども司書養成講座閉講式

火災時の被災者支援

議員

火事で焼け出された際、どこで今夜を過ごすのかということが一番初めの課題となる。多くは親戚、友人、町会の集会所などを使っているが、地域に集会所がないなどのケースも見受けられる。隣人被災者も含め、ホテルなど緊急で身を寄せる場所の確保をすべきである。また、半焼・半壊以上であれば、「日本赤十字社」が布団などの救援物資を



日本赤十字社の救援物資(毛布・日用品セット)

届けているが、水浸しになった隣人などへは支援が無い。市独自で布団等を備蓄し、同様の支援を行うべきだが、市の見解を伺う。

福祉部長

市では住宅火災発生時、消防署との連携により、ふくし総合支援課職員が火災現場に向かい、被災者支援を行っている。火災等に遭われた方々の一時避難所の確保について、被災時に親類縁者と連絡が取れない場合等、課題があることは認識しており、宿泊施設を含め、様々な支援方法について研究を進めている。また、ふくし総合支援課で高保温性能の寝袋を購入し、布団の配分のないかたへの貸し出しを行う対応を進めている。今後、被災者、近隣被災者ともに安全に一時避難できる場所の確保に努めるとともに、被災後の生活再建の一助となるような情報提供について整備を行い、被災時における的確な支援を実施していく。

その他の質問

高齢者問題。

瑞沼市民センターの

施設整備

議員 瑞沼市民センターは、文化、芸術、健康推進、交流の拠点として、また、ハローワークや教育相談室、おもしろ遊学館等も入っており、選挙の期日前投票所としても広く市民が集う施設である。一方、元小学校施設であったことから、トイレや手洗い場等、子どもにあわせた形のままになっており、改修整備が必要な設備もある。小学校の面影を残しながらも、幅広い世代の市民が利用しやすい施設へ、今後の活用について伺う。

市長 市内全中学校分の給食調理を担う（仮称）瑞沼学校給食センターが同センターの運動場に建設されること、現在の本施設の利用状況や市民ニーズなどを踏まえ、市民交流や、教育、生涯学習に特化した



より利用しやすい施設へ
（瑞沼市民センター）

特色ある施設とするなど、一層、市民の皆様に愛され、魅力的な施設となるよう、今後のあり方について検討していく。

地域振興部長 様々な世代の方々にとって利用しやすい施設づくりを目指し、安全で快適な利用環境となるよう、関係部署と連携を図りながら施設改修整備について検討していく。

その他の質問

情報発信問題など。

5類移行後の小中学校でのマスク着用について

議員

令和5年3月13日以降、マスクの着用は、個人の判断が基本となった。市内小中学校においても、児童生徒及び教職員に着用を求めないことを基本とし、児童生徒本人や保護者等の意に反して着脱を無理強いすることのない対応となった。市内小中学校ではマスクの着脱がいじめや差別に繋がらないよう努めていただいているが、中には「外すことが怖い」「素顔を見られることが恥ずかしい」等の理由から、外すことが出来ない児童生徒が見受けられる。体育の時間は特に、十分な呼吸ができなくなる、熱中症に

なるリスクが指摘されており、健康面・衛生面・コミュニケーションの観点から着用が不要な場面では、配慮が必要な児童生徒に考慮しつつ、適切な指導が必要と考えるが、着用について伺う。

学校教育部長 教育委員会としては、熱中症予防等、時期に応じた指導を含め、マスクを外すことへの抵抗感を軽減できるよう、各校へ必要に応じた情報を周知し、児童生徒が友達と豊かなコミュニケーションを図り、学校生活が充実するよう努めていく。

その他の質問

交通安全問題。

自殺問題

議員

自殺対策におけるゲートキーパーとは、「地域や職場、教育、その他様々な分野において身近な人の自殺のサインに気づき、話を受け止め、必要に応じて専門相談機関につなぐなどの役割が期待される人」、言わば「命の門番」とも位置づけられる人のことである。一人でも多くのかたにゲートキーパーとしての意識をもっていただき、自殺を考えている人のサインに気づき、で

きることから行動を起こしていくことが自殺対策につながる。市の自殺対策やゲートキーパー啓発等の現状について伺う。

いきいき健康部長 市では平成31年3月策定の三郷市自殺対策計画において「みんなで ささえる」ところと「いのち」をスローガンに市の重点施策を定め、推進している。計画ではゲートキーパー養成講座を最重点取組として位置付け、令和元年度から市職員を対象に実施している。また、地域において保健師が市民を対象とした講座を行うほか、昨年度は、医療従事者やケアマネージャーを対象とした講座を開催した。啓発としては、各種相談先を記載した携帯可能なリーフレットの配布等のほか、市ホームページで相談窓口や厚生労働省作成のゲートキーパー手帳について紹介するなど周知に努めている。今後もさまざまな機会をとらえて、各種施策や啓発に取り組んでいく。

その他の質問

避難所問題など。



ゲートキーパー
手帳

マイクロプラスチックによる 河川汚濁の予防を

議員 海洋プラスチックにおける

ゴミ問題が地球規模で深刻化している中で、5ミリメートル以下の微細なマイクロプラスチックは、海流に乗って世界中の海に拡散し、海洋生物のみならず、人体にも大きな影響をもたらす危険性が懸念されている。市においても、大場川の汚濁予防に努めているが、一部のルールを守らない人のポイ捨てなどに対して抜本的な解決になっていない。上流側への指導と対応は。また、先進的技術として、SDGsである「SO14001」に取り組んでいる企業では、水面に浮遊するゴミ回収装置「シービン」を活用しているが、本市での活用について伺う。

建設部長 大場川や、水路などへの

「ゴミのポイ捨て禁止」等の看板設置のほか、「ゴミの早期回収に努め、



きれいな川を守ろう

引き続き県や関係部署などと連携し、河川環境の向上が図れるように努めていく。また、浮遊ゴミなどの回収に有効な装置については、今後、河川や浮遊ゴミなどの特性や状況を踏まえながら、調査・研究していく。

その他の質問

災害予防など。

LGBT理解促進に対し 慎重かつ適切な対応を

議員 国ではLGBT理解促進の

法整備が進められ、県では昨年「埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例」が定められたが、社会では女性用トイレや更衣室、公衆浴場等の安全性の問題から、社会秩序の混乱、子どもへの性教育における懸念などが指摘されている。都心の一部地域で女性用トイレをなくし共用トイレを設置するなどの動きがあるが、本来、ユニバーサルトイレ（誰でもトイレ）の整備で対応できるものである。女性と子どもの安全及び適切な教育、社会秩序への留意をしてほしいが、市の見解、及び現状と今後について伺う。

市長 市では第5次三郷市総合計

画前期基本計画のまちづくり方針

「誰もが生きがいを持ち輝くまちづくり」に基づき、人権課題の一つである性の多様性への理解を深めるための事業を実施している。今後も、多様性を認め合う社会に向けて事業を推進していく。

総務部長

性の多様性と人権について理解を深めるため、市では様々な啓発活動を行い、パートナーシップ宣誓制度を導入している。一方、トイレ等の施設利用をはじめ、様々な意見があることは認識している。幅広い声に耳を傾け、適切に事業を行っていく。

学校教育部長

市内小・中学校では、性の多様性への理解を深め、人権尊重の精神をつちかう人権教育の推進に取り組んでいる。今後もLGBTQを含めた人権教育のありかたについて、国や県の動向を注視し、学校へ指導していく。

その他の質問

健康問題。

第9期三郷市 高齢者保健福祉計画・ 介護保険事業計画について

議員 来年度から適用となる第9

期計画のうち、特別養護老人ホームへの待機者問題についてはさらなる施設整備が必要である。「施設が

所在する地域に住んでいる」という入居要件がある地域密着型特別養護老人ホーム（単独型、サテライト型共に）を整備して、市内在住の待機者解消を進めて頂きたい。介護人材の確保については、以前の提案後、第8期計画に盛り込まれた介護従事者の精神的負担の緩和を目的とした介護従事者のための悩み相談窓口が未だ設置がされていないため、進捗確認と共に第9期においても引き続き設置を目指していくことを求める。

いきいき健康部長

特にサテライト型の特別養護老人ホームについては人員基準等の緩和があることから、より効率的なサービス供給のための選択肢として有効と考えており、他の入居型施設の整備状況等も踏まえ検討していく。介護人材の確保における介護従事者の相談窓口については、介護保険課で、相談を受け付けている現状を周知していく。



低所得者の熱中症予防のための 緊急支援制度を

議員

総務省消防庁は「熱中症により5月15日から21日の1週間に全国で1,763人が救急搬送された」と前年の6倍となる速報値を公表し、都道府県別では、最多の東京都に続き、埼玉県は153人であった。また、気象庁による集計期間中の17日には、全国の観測点のうち299地点で最高気温30度以上の真夏日となり、極端な高温発生の可能性も予測されている。市の熱中症予防の広報活動の強化と高齢者世帯への見守り訪問の徹底、さらに、エアコンの設置や電気代への緊急支援制度の実施について見解を伺う。

いきいき健康部長

例年、熱中症発生者及び救急搬送者数減少につながる取り組みとして、広報やホームページなどで、啓発及び注意喚起



熱中症予防協力店のポスター

を行っており、防災無線や防犯パトロールでは、「熱中症警戒アラート」の発表を伝えている。

福祉部長

エアコン設置については、生活保護世帯では一定の要件を満たした場合に限り認められており、対象外の世帯へは、社会福祉協議会の福祉資金貸付けを案内している。また、夏季には、高齢独居世帯の現況確認を行い、熱中症に対する注意喚起や助言を行っている。助成の実施については、実態の把握から課題を整理し調査・研究していく。その他の質問 子育て支援など。

後谷小学校の廃校利用は 「道の駅」の整備へ

議員

北部の道の駅に関する質問は今回で3回目だが、市長は、10年前は「調査研究」、5年前の2018年3月議会では「産業振興に寄与するものと認識しておりますが、各地域における特性などを十分に踏まえ、地域の皆様方からのご意見を伺いつつ、関係機関や関係部署と様々な視点から総合的に「検討」を重ねてまいります。」と答弁。あれから5年が経過し、環境や状況も大きく変化

中、地域の方々の期待も大きい。千葉県鋸南町では、都市との交流を図るため、地域コミュニティの拠点として「道の駅 保田小学校」として廃校を整備した。吉川市に先んじて結論を出す決断の時期だと思

市長

うが見解は。後谷小学校の周辺地域は発展していく交通便利性を活かし、産業の拠点として、高度な土地利用を検討していく必要があるものと考えている。道の駅についても、地域の皆様の意見を伺い、産業活動の中心的な役割を担う地区を目指し、必要に応じ検討していく考えである。

まちづくり推進部長

今後の検討会での意見交換や、地域の方々の議論を深めていく中で、当該地域での道の駅の整備を含め、まちづくりについて、関係部署と連携し検討していく。その他の質問 交通問題など。

ファミリーシップ制度の 実施を

議員

本市は昨年9月からパートナーシップ宣誓制度を開始した。戸籍上の性別にとらわれず、生活を共にすると約束した2人に宣誓証明書などを交付するものだが、これに

より、主にどのような行政サービスが利用できるのか。次に、多くの自治体がこの取り組みを発展させ、パートナー関係にある2人が保護者として認められるよう、子どもも対象とするファミリーシップ制度が広がっている。本市もファミリーシップ制度を実施すべきだが考えは。

総務部長

世帯向け市営住宅や埼玉県の県営住宅に入居の申し込みができたり、災害時においては、宣誓証明書を提示することで安否情報の提供を受けられる。また、本市では婚姻届を出された方々に記念樹を配付しているが、同様に配付している。次に、ファミリーシップ制度について、令和5年4月現在、県内では27市町、うち、近隣では越谷市、草加市、松伏町が創設している。制度を創設している自治体の運用状況や国、県等の動向を注視する。その他の質問 教育環境など。



パートナーシップ宣誓証明書



「ポケットみさと」画面イメージ

AI時代の市民との コミュニケーションプラットフォーム

議員 市から市民に情報を伝える手段が一方通行のものが多くと感じるが、現状、市民の声を聞く手段はどのようなものがあるか。また、近年AIを活用したチャットボットや電話の自動対応などが民間企業を中心に広がってきているが、今後の市民とのコミュニケーションについて、次に三郷市のアプリについて、ホームページとの棲み分けが必要であったり、アプリの統廃合などを検討した方が良いと思うが、アプリの現状と今後の活用方法について伺う。

【議会の詳細は「会議録」で】

三郷市議会ホームページまたは、市役所内の市政情報コーナー、図書館などで「会議録」を閲覧することができます。なお6月定例会の会議録は8月下旬に更新する予定です。

▶会議録速報版を公開…閉会から1か月を目安に、ホームページにてPDF形式で公開していただきますのでご覧ください。

URL <https://ssp.kaigiroku.net/tenant/misato/SpTop.html>

三郷市議会 会議録

検索

その他の質問

人事についてなど。

企画政策部長 現在、「市民の声」として幅広くご意見・ご要望をお伺いできるよう、市ホームページから24時間利用可能なインターネット市民の声」などを設置している。今後有効な双方向コミュニケーションについて、先進自治体の事例を情報収集するとともに、調査・研究していく。また、現在のアプリのユーザー登録数は、「ポケットみさと」は約970人、「かいつぶナビ」は約1,300人、「ハザードマップ」は不明である。今後のアプリ活用については、アプリ以外のSNS媒体との位置付けの整理等も含め、様々な角度から研究していく。

人事案件

▼農業委員会委員

農業委員会委員として、次の14名を任命することについて同意を求める議案が市長から提出され、同意しました。

- 石井 昌明 (茂田井)
- 大久保貴章 (大広戸)
- 大熊 陽子 (茂田井)
- 恩田 純男 (後谷)
- 戸邊 勲 (半田)
- 江川 直美 (戸ヶ崎二丁目)
- 岡庭 丈夫 (鷹野一丁目)
- 島根 幸一 (栄五丁目)
- 牧野 和美 (鷹野五丁目)
- 秋谷 直邦 (番匠免二丁目)
- 島根 至代 (花和田)
- 染谷 義人 (采女二丁目)
- 宮田 正久 (彦野二丁目)
- 岡庭 早苗 (鷹野二丁目)

※氏名は議案番号順

※敬称略

埼玉県市議会議長会から表彰

埼玉県市議会議長会の定期総会において、市議会正副議長として3年間地方自治運営に寄与された功績に対し、武居弘治議員が表彰されました。



たけい こうじ
武居 弘治

6月定例会の審議結果と賛否をお知らせします

○=賛成 ×=反対

号	件名	結果	政志会	21世紀クラブ	公明党	日本共産党	ネットワークみらい	みんなのみさと
市長提出議案	23 専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○
	24 専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○
	25 専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○
	26 工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○
	27 工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○
	28 工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○
	29 職員の特殊勤務手当に関する条例及び三郷市消防職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
	30 三郷市手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
	31 三郷市税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	○	○
	32 三郷市都市計画税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
	33 三郷市印鑑条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	○	○
	34 三郷市立瑞沼市民センター設置及び管理条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○
	35 令和5年度三郷市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○
	36~49 農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	50 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○
	51 薬剤耐性菌感染症の蔓延防止への取り組み体制の強化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わっていません。
 ※このほか陳情1件、要望1件がありました。

会派名(人数)	所属議員名
政志会(8)	武居 弘治(議長)、篠田 正巳、佐藤 裕之、佐々木 修、田上 広子、篠田 隆彦、齊藤 幹郎、寺沢 美紗
21世紀クラブ(6)	菊名 裕、岡庭 明、加藤 英泉、柳瀬 勝彦、渡邊 雅人、一色 雄生
公明党(5)	酒巻 宗一、鈴木 深太郎、佐藤 睦郎、鳴海 和美、西村 寿美枝
日本共産党(3)	工藤 智加子、佐藤 智仁、深川 智加
ネットワークみらい(1)	市川 文雄
みんなのみさと(1)	宇治 由紀子



国・政府に要望

6月定例会では
2件の意見書を提出しました。

議案第50号 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書

(要望事項)

1. 特別支援教育支援員の適切な配置

障がいのある児童生徒に対し、食事、排泄、教室移動の補助等学校における日常生活動作の介助を行ったり、発達障がいの児童生徒に対し、学習活動上のサポート等を行う特別支援教育支援員の適切な配置への支援。

2. 特別支援教育コーディネーターの適切な配置

保護者や関係機関に対する学校の窓口として、また、学校内の関係者や福祉・医療等の関係機関との連絡調整の役割を担い、子どもたちのニーズに合わせた支援をサポートする特別支援教育コーディネーターの適切な配置への支援。

3. 看護師等の専門家の適切な配置

医療的ケアが必要な子どもや、障がいのある子どもへの支援を的確に実施するために、看護師、ST(言語聴覚士)、OT(作業療法士)、PT(理学療法士)等の専門家の必要に応じた適切な配置への支援。

4. 特別支援学校のセンター的機能の強化

各学校でインクルーシブ教育を一体的に進めるために、担当の教員だけでなく学校長等に対する指導や研修等を実施し、校内全体での取り組みを促進するため、特別支援学校のセンター的機能強化への支援。

5. 特別支援教育デジタル支援員(仮称)の配置

GIGAスクール構想により整備された1人1台の端末を、特別支援学級や特別支援学校において、授業はもとより、個々の特性や教育的ニーズに応じた支援ツールとして有効に活用するための特別支援教育デジタル支援員(仮称)の配置への支援。

6. 特別支援学校教諭免許状の取得支援

特別支援学校教員の特別支援



学校教諭免許状の取得率は87.2%となっており、特別支援学校における教育の質の向上の観点から、教職員への取得支援の強化や、大学等における特別支援教育に関する科目の修得促進等、教職員に対する特別支援学校教諭免許状の取得への支援併せて、特別免許状についても強力に推進すること。

議案第51号 薬剤耐性菌感染症の蔓延防止への取り組み体制の強化を求める意見書

抗生物質などの現行の抗菌薬が効かなくなる薬剤耐性(AMR)を持つ細菌の発生により、医療機関において患者への適切な治療や手術時の感染予防などが困難となるサイレントパンデミック(薬剤耐性菌感染症)が世界的に発生しています。

この薬剤耐性菌の影響について英政府支援のもとで進められた「AMRに関する影響評価」では、2050年には年間1千万人以上の死亡者数が予測されている中で、出来る限り早い段階での薬剤耐性菌による感染症の蔓延を防止する体制を整える必要があります。

ここで、最も重要な新規抗菌薬について、難易度が非常に高く、多額の開発費用を要するだけでなく、将来的な感染動向の予測も出来ない上、抗菌薬の特性から投与期間が短いことなど、開発投資の回収を見通せないことから、その開発から撤退する企業が相次いでいます。

このような背景の下、AMRに効果がある新規抗菌薬開発を支援する動きが各国で活発になっており、

G7首脳会議や保健財務大臣会合で市場インセンティブが具体的に検討されている中で、我が国においても抗菌薬確保支援事業によりその検討を開始しました。

そこでこの際に、地域社会の危機管理と安全保障の視点から、薬剤耐性対策を国家戦略として、その感染予防・管理、研究開発・創薬、国際協力等を着実に推進するなど薬剤耐性菌感染症の蔓延防止への取り組み体制の強化を求めます。

「意見書」とは…

公益にかかわることについて、議会が意思決定機関として意見をまとめ、議決し、国等の関係機関へ「意見書」として要望などをすることです。



議会あれこれ

常任委員会行政視察を行いました

○当市の課題と先進事例の研究を行い、より一層の市民サービス向上に寄与するため、行政視察を行いました。各常任委員会の行政視察報告書は、市ホームページでご覧いただけます。

委員会名	日程	視察先	視察項目
総務	5月9日～11日	津市（三重県）	「津市・鈴鹿市・亀山市の消防指令業務の共同運用」について
		岡崎市（愛知県）	「災害現場映像通報システム」、「自主防災活動支援事業」について
		静岡市（静岡県）	「SDGsの取り組み」について
健康福祉	5月17日～19日	倉敷市（岡山県）	「認知症対策、チームオレンジ」について
		高梁市（岡山県）	「子育て施策、ベビーファースト運動」について
		総社市（岡山県）	「障がい者千五百人雇用事業」について
文教経済	4月26日～28日	堺市（大阪府）	「放課後児童対策」について
		生駒市（奈良県）	「市民活動推進センターららポート」、「BASE生駒（市民活動創発プラットフォーム）」について
		茨木市（大阪府）	「茨木っ子プランネクスト5.0」について
建設水道	5月17日～19日	名取市（宮城県）	「関上地区被災市街地復興土地区画整理事業」について
		多賀城市（宮城県）	「道路および上下水道施設の被害状況及び復興・再建の取組み」について
		石巻市（宮城県）	「石巻地区かわまちづくり」について

他市からの行政視察がありました

- 「消防団サポーター事業の取組み」、「日本一の読書のまち推進事業の取組み」について…5月9日に静岡県焼津市議会総務文教常任委員会。
- 「日本一の読書のまち推進事業」について…5月11日に新潟県南魚沼市議会未来創政会。
- 「学校教育における図書館司書の役割」について…5月23日に春日部市議会議員。

市議会って何？



このあいだ、議会傍聴に行ってきたんだ。手続きも簡単だったよ。

市長さんが条例などの議案を提案して、議会で決定しているのね。



議員さんたちが、市長さんに質問したり、たくさん意見を伝えていたよ。

市のホームページを見ると、国や政府にも意見を伝えているみたいだね。



自分たちが選挙で選んだ議員さんたちが、どんな仕事をしているか一番わかる方法が議会傍聴だと思うよ。

今度、私も傍聴に行ってみよう。



各定例会の主な審議内容

3月定例会
当初予算、補正予算、条例
6月定例会
補正予算、条例
9月定例会
決算、補正予算、条例
12月定例会
補正予算、条例

※ほかにも契約締結や委員の選任（人事案件）等が審議されています。



議会を傍聴しませんか

議会傍聴は議会活動に触れることができる最も身近な方法です。市政への理解を深めていただくためにも傍聴をしてみませんか。

※傍聴の際に手話通訳、または要約筆記を希望されるかたは、傍聴希望日のおおむね14日前までに議会事務局までお申し込みください。

問い合わせ 議会事務局 ☎ 048(930)7768
FAX048(953)1358



..... 傍聴のルール

- (1)騒ぎ立てたり、拍手をするなど可否を表明したり、迷惑となるような行為をしないでください。
- (2)みだりに立ち上がるなど、威圧的な行為をしないでください。
- (3)携帯電話・カメラ・録音機等の電源はお切りください。
- (4)飲食または喫煙をしないでください。
- (5)その他、議場の秩序を乱し、または会議の妨害となるような行為をしないでください。

★傍聴されるかたは、議長、係員の指示に従ってください。

..... 傍聴 Q&A

Q. 議会はいつ傍聴できますか。

A. 議会は3月・6月・9月・12月に開催されます。
詳しい日程は議会事務局にお問い合わせください。

Q. 議会を傍聴したいのですが、どのような手続きをするのですか。

A. 本会議は原則として、どなたでも傍聴ができます。

通常は午前10時から会議が開かれますので、7階傍聴席入口で氏名・住所を記入してから傍聴してください。なお、委員会の傍聴は委員長の許可が必要となり、6階議会事務局で受付します。

Q. 子どもと一緒に傍聴したいのですが。

A. お子さんの傍聴も可能ですが、小さなお子さんは保護者の同伴が必要です。

Q. 車椅子でも、議会の傍聴はできますか。

A. 車椅子のかたのためのスペース（3席）があります。

令和5年9月定例会の予定表

月日	曜日	会議別
9/4	月	本会議 (議案説明・ 質疑など)
9/5	火	
9/8	金	
9/11	月	委員会
9/12	火	
9/19	火	本会議 (議案採決・ 一般質問など)
9/20	水	
9/21	木	
9/22	金	

※正式には市長の招集告示を受け、議会運営委員会を経て、開会日の本会議で決定します。

次回の9月定例会は9月4日(月)午前10時に開会予定です。



三郷の良いところ

会社員 30代 早稲田在住

三郷に越して6年目です。

すぐに思ったのは春になると土手沿いが黄色一色になって綺麗だなあと。天気が良いとサイクリングやウォーキング、家族で楽しく過ごす光景も見られ感動しました。

あとは場所によってフラットな道が多くて使いやすいです。私には1歳の子供がいてベビーカーを使うことが多いですが、団地の周りは道がフラットでとても助かっています。アーチ型に植樹されていて、夏は涼しいのもステキです。

三郷駅の南口にドラッグストアがあれば銀行帰りに寄れるのにとおもいます。

緑が多く、高速道路にアクセスしやすいのが三郷の良い所だと日々感じています。

小学校入学

会社員 40代 三郷1丁目在住

この春、息子が小学校に入学しました。初めての登校班での通学時に、今まで話したことがないママから「今年入学なんですね。大きくなりましたね」と声をかけられました。聞くと、幼稚園バスを待っているのをいつも見てくれていたそうです。

その時だけでなく、近所や地域のかたからお祝いの言葉をかけていただきました。今までこんなに周りのかたに見守ってもらっていたんだなと感じました。

これからも見守ってほしい気持ちと共に、わたしも子どもたちを見守っていきたいです。



令和5年度スポーツセミナー(総合体育館)

暑中お見舞い申し上げます

猛暑の折、熱中症等くれぐれも
お身体に気を付け、ご自愛ください。

(議席順)

岡	菊	篠	佐	酒	鈴	市	加	柳	佐	田	西	鳴	工	佐	深	渡	一	宇	篠	齊	寺	佐	武
庭	名	田	藤	巻	木	川	藤	瀬	木	上	村	海	藤	藤	川	邊	色	治	田	藤	沢	藤	居
				正	裕	宗	深	文	英	勝	広	寿	和	智	智	智	雅	雄	由	隆	幹	美	睦
				明	裕	巳	一	郎	雄	泉	彦	修	子	枝	美	子	仁	加	人	生	子	彦	郎
																							治

議 副 議
員 議 員
長 長

※公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時侯の挨拶状などは禁止されております。
本紙上をもって、ご挨拶とさせていただきます。

